

## 歴博暮らしの植物苑だより

暮らしの植物苑観察会 13:30~ 暮らしの植物苑 東屋  
第115回 10月25日(土)『衣服と植物』 澤田 和人 (本館研究部)  
第116回 11月22日(土)『古典菊の品種の特徴と大名庭園の菊作り』  
小笠原 亮 (江戸園芸研究家)  
暮らしの植物苑今週のみどころ <http://www.rekihaku.ac.jp>



# 『伝統の古典菊』

10月28日(土)~11月30日(日)

暮らしの植物苑では、古典菊といわれる嵯峨菊、伊勢菊、肥後菊、江戸菊を展示いたします。

### 観賞用秋菊の分類

- 賞用秋菊—大菊—**厚物** (あつもの) 平弁だけで抱えた花弁が鱗状に盛り上がる。  
—厚走り (あつはしり) 厚物の下部周辺から走り弁が放出して咲く。  
—**大掴み** (おおつかみ) **奥州菊**ともいわれ、走り弁を伸ばし花弁が積乱雲のように盛り上がる。  
—管咲 (くださき) 太管、間管、細管、針管などがある。  
—広熨斗 (ひろのし) —文字菊ともいわれる。幅の広い平弁。  
—美濃菊 (みのぎく) 広熨斗の重弁化したもの。  
—中菊—**江戸菊** (えどぎく) 芸菊、抱え菊ともいわれる。管、平、匙弁を持つ。  
—**嵯峨菊** (さがぎく) 細い平弁で始めは縮れ乱れ下がり、後に箒条に立つ。  
—**伊勢菊** (いせぎく) 細い平弁で始めは縮れ次によれてからみあう。  
—**肥後菊** (ひごぎく) 花弁は平弁・管弁の一重咲。  
—小菊—花弁・花形も多様で色彩も豊かで、懸崖作り、文人作り、玉作り、盆栽作りなど様々な観賞がされている。



愛国殿(奥州菊)



嵯峨菊(嵯峨の月)





シロバナヒガンバナ



ヒガンバナ



ダイズ“黒ダイズ”



タカブメ



アイ



フジバカマ



キンモクセイ



イチイ



キンモクセイ



チャクチリソバ

